

## 第25回 記念の桜（櫻その2）

このことについては2002年7月2日付の「学校便り」掲載の「故、松永洋一さん（本校20期生）記念の桜（御寄附による植樹完了報告）」を転載する。

「昨年度（2001年度）末も押し迫った本年（2002年）2月15日、本校の元保護者であった松永昭博様（現日立金属ヨーロッパ GmbH 社長）のご訪問を受けました。そこで木野和也第11代校長と岡田事務局長は大変驚くお話を伺いました。本校に1983年4月（小2）から1988年9月（中1）まで在籍した第20期生のご子息松永洋一さんが、本年1月に事故に遭い26歳の誕生日を目前にして他界された、という悲しい御報告でした。しかも洋一さんの大好きであった本校のあるこの土地に、昭博氏が再び駐在されるという偶然の符号です。そこで洋一さんの葬儀に寄せられたお香典を、ご本人が大好きであった本校のためにと、5000ユーロを御寄附下さるというお申し出でした。

2月下旬に入金されたこの浄財の用途について校内で検討した結果、時期的にも現在の敷地樹木の実情からも桜を植樹することにし、校門そばの受付入口付近に3本、学校前の通りに面したフェンス内の芝生地に4本の計7本のソメイヨシノなどを3月下旬に植樹しました。

この間、植樹後の様子を見ておりましたが、旨く根付いている事が確認できましたので、少し遅くなりましたが植樹完了のご報告とし、併せて松永様には改めての御礼と、洋一さんのご冥福を心からお祈りする次第です。」

（後記：この時の植樹写真は見つからなかったが、偶々の「第26回 日独友好の桜（櫻その3）」（執筆者不明）に載った写真がこの第25回の桜の植樹場所と重なっているのを参照されたい。）